

| | | | |
|------------------|--|---------|--------|
| 授 業 科 目 名 | 臨床実習 V (総合臨床実習②) | 授 業 形 態 | 実 習 |
| | | 配 当 学 期 | 3年(後期) |
| 担 当 教 員 名 | 沖田 任弘、水谷 貴佐、山田 真輔 落合 慶之、平塚 将嗣、中村 侑造 | 単 位 数 | 8単位 |
| | | 時 間 数 | 360時間 |
| 概 要 | <p>理学療法士として必要な業務一般を実習指導者の指導・監督の下で総合的に実践し、臨床家として基礎を形成する。</p> <p>その他の事項および実習の詳細については、別途配付する「臨床実習の手引き」を参照する。</p> <p>◎ 内容</p> <p>1. 8週間の期間を通じて、臨床実習指導者の指導・監督の下に診療チームの一員として診療に参加し、理学療法の総合的な学習を行う。</p> <p>2. 情報収集、検査測定・観察に基づく評価、治療にいたる一連のプロセスを体験する。</p> <p>◎ 実習期間</p> <p>総合臨床実習② (8週間)</p> | | |
| 評価方法 | <p>社会スキル評価表 (38%)、運動スキルチェックリスト (20%)、臨床実習ポートフォリオ (14%)、実習後OSCE (10%)、実習後症例報告会 (18%) の各評価に基づいて総合的に評価を行う。</p> | | |
| 教 科 書 参 考 図 書 | 〔教科書〕 臨床技能とOSCE (機能障害・能力低下への介入編) 金原出版 | | |
| | 〔参考図書〕 臨床技能とOSCE (コミュニケーションと介助・検査測定編) 金原出版 | | |
| 履修上の 留 意 点 | <p>臨床現場での実習であるため、態度・服装等に細心の注意を払い、学生らしく真摯な態度で取り組むこと。また、個人情報等を元とする各種の現場での規約を遵守し、社会人として恥ずかしくない行動を取ること。</p> | | |
| メッセージ | 常に適度な緊張感をもち実り多い実習にしてください。 | | |